

海の森 里海シンポジウム

in 鹿児島

～ 藻場を守り育てる 海づくり・港づくり ～
開催案内

南九州および薩南諸島は亜熱帯と温帯の境海域に位置し、種多様性の高い海域であり、各地で様々な種類の藻場が形成されている。

しかし近年、これらの海域では「磯焼け」と呼ばれる藻場の消失が著しく、水産資源の減少や海域環境の悪化などが深刻な問題となっている。このため、平成16年度より、鹿児島大学水産学部や鹿児島県水産技術開発センターなどの研究機関と県行政関係者、漁業協同組合、自主的に藻場造成活動を行ってきた鹿児島県漁港建設協会との産学官により「鹿児島藻場造成研究会」を組織し、藻場の減少に対処し、環境の保全や改善に取り組んできた。

今般、これまでの取組や成果について発表するとともに、発表関係者や、各地で取り組まれている方々との意見交換を行い、今後の活動や藻場を守り育てる海づくり・港づくりに活かしていくとするものです。

主催

鹿児島藻場造成研究会
全日本漁港建設協会
鹿児島県漁港建設協会（全日本漁港建設協会鹿児島県支部）

後援

鹿児島県、鹿児島大学水産学部
鹿児島県漁業協同組合連合会、鹿児島県漁港漁場協会

日時

- ・ シンポジウム 平成21年10月29日（木） 13：00～ （無料）
- ・ 意見交換会 平成21年10月29日（木） 18：00～ （3,000円／人）
- ・ 現地視察 平成21年10月30日（金） 8：30～ （2,000円／人）

※ シンポジウムだけでも参加出来ます。

場所

- ・ シンポジウム : 城山観光ホテル
鹿児島市新照院町41番1号
TEL 099-224-2111
- ・ 意見交換会 : 同上
- ・ 現地視察 : 鹿児島中央駅～鹿児島県水産技術開発センター（指宿市今和泉漁港）
～ 篤姫史跡（今和泉）～ 知覧特攻平和会館 ～ 鹿児島中央駅

FAX 099-223-0082

「海の森 里海シンポジウム in 鹿児島」 参加申込書

先着200名様と
させていただきます。

「海の森 里海シンポジウム in 鹿児島」事務局 行

申込者

所 属

住 所

電 話

FAX

記入者

参加者氏名	団体・企業名	所属部・課	シンポジウム	交換会 (3,000円)	現地視察 (2,000円)
			☐	☐	☐
			☐	☐	☐
			☐	☐	☐
			☐	☐	☐

(○×をご記入ください)

※交換会、現地視察の会費についてはシンポジウム
受付時にお支払いください。

会場のご案内

ACCESS



お問い合わせ先
〒892-0844
鹿児島市山之口町1-10
鹿児島中央ビル10階
シンポジウム事務局
(鹿児島県漁港建設協会)
TEL099-223-0010
FAX099-223-0082

海の森 里海シンポジウム

in 鹿児島

～ 藻場を守り育てる 海づくり・港づくり ～

◆シンポジウム(入場無料)

平成21年10月29日(木) 13:00～17:35

城山観光ホテル(鹿児島市新照院町41番1号)

鹿児島中央駅および市内各所よりシャトルバスを利用可能(下記HP参照)
<http://www.shiroyama-g.co.jp/index.html>

◆意見交換会(会費3,000円)

同上 18:00～20:00

◆現地視察(会費2,000円)

平成21年10月30日(金) 8:30～16:00

シンポジウム
入場無料
先着 200 名



鹿児島県錦江湾のホンダワラ藻場

内 容

◎主催者および来賓挨拶

◎水産庁の取り組み

高吉 晋吾(水産庁漁港漁場整備部整備課長)

◎基調講演：藻場を守り育てる海と港

藤田 大介(東京海洋大学海洋科学部准教授)

◎事例発表

・藻場と温暖化 ～亜熱帯化する南九州の海～

寺田 竜太(鹿児島大学水産学部准教授)

・藻場の変化がイセエビ資源に及ぼす影響について

吉村 拓(西海区水産研究所沿岸資源研究室長)

・鹿児島県における藻場回復研究の成果と課題

吉満 敏(鹿児島県水産技術開発センター研究専門員)

・漁協の取り組み事例

川畑 三郎(指宿漁業協同組合代表理事組合長)

◎パネルディスカッション

◆主催

鹿児島藻場造成研究会・全日本漁港建設協会

鹿児島県漁港建設協会

(全日本漁港建設協会鹿児島県支部)

◆後援

鹿児島県・鹿児島大学水産学部

鹿児島県漁業協同組合連合会・

鹿児島県漁港漁場協会

◆お問い合わせ先

シンポジウム事務局

(鹿児島県漁港建設協会)

鹿児島市山之口町1-10

(鹿児島中央ビル10階)

TEL 099-223-0010

FAX 099-223-0082

「海の森 里海シンポジウムin鹿児島」現地視察会

日 程

日時 平成21年10月30日(金) 8:30~16:00

場所 鹿児島県水産技術開発センター(指宿市今和泉漁港)他



◆主 催

鹿児島県藻場造成研究会
全日本漁港建設協会
鹿児島県漁港建設協会
(全日本漁港建設協会鹿児島県支部)